

のしろ市議会だより

わたし まち

2026年(令和8年)7月24日 第81号



改選後、初の定例会（議場にて）

議長・副議長の挨拶、議員名簿	P 2
5月臨時会の概要	P 3
6月定例会の概要 ほか	P 4～P 5
審議結果一覧（6月定例会）	P 6
一般質問	P 7～P 10
各委員会・分科会での主な審査概要 ほか	P 11～P 12
関係私企業等の届出の公表	P 13
議会の主な動き ほか	P 14



令和8年6月定例会
録画中継ページ



令和8年5月臨時会
録画中継ページ

議長あいさつ



議長
安岡 明雄

このたび、市議会議長の要職に就かせていただくことになりました。誠に光栄でありますとともに、公正な議会運営はもとより、議長の重責を担えるよう努力、精進することをお誓い申し上げます。

我々地方公共団体議会は、地方自治法におきまして、住民福祉の向上を目的と掲げております。合併当初28名の議員数も18名と少数になっておりますが、青色青光、黄色黄光、赤色赤光、白色白光の御教えのとおり、それぞれの得意分野で光り活躍していただき、チーム能代市議会の形成により、議会の活性化を図ることこそが、住民福祉の向上に資するものだと考えております。

どうか皆様の御協力、御支援を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

副議長あいさつ



副議長
針金 勝彦

議員各位の御推挙をいただきまして、副議長に選ばれたことは誠に光栄に存じますとともに、身の引き締まる思いであります。

市民の皆様にとって希望に満ちた町をつくるため、副議長として議長を補佐し、公正かつ活発な議会運営に取り組んでまいれる決意でございます。

どうか皆様方のなお一層の御支援、御鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。



傍聴席からの風景

会派別議員名簿

（○の中の数字は議席番号）
5月19日現在

◆希望

◆協創のしろ

◆平政会

◆市民ネットワーク （大河の会・能代民政会・市民の風）

◆日本共産党

◆公明党

⑦ 高橋 大樹

⑧ 今野 孝嶺

⑨ 針金 勝彦

⑩ 小野 立

⑪ 笹村 夏樹

⑫ 畠 貞一郎

⑬ 菊池 時子

⑭ 船越 俊幸

⑮ 成田 和彦

⑯ 藤田 拓翔

⑰ 菅原 隆文

⑱ 武田 正廣

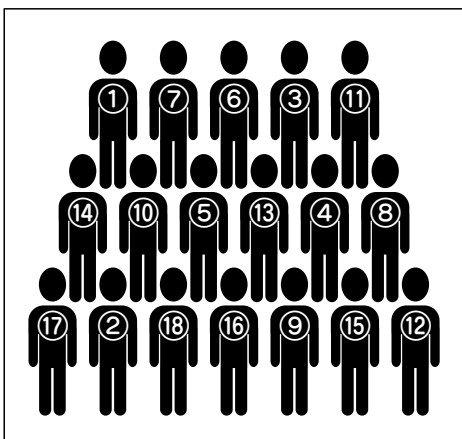
⑲ 渡邊 正人

⑳ 大高 翔

㉑ 工藤 晃

㉒ 後藤 翔子

表紙の集合写真



5月臨時会の概要

一般選挙後の初議会は5月19日に開催され、議会の構成に関わる選挙などが行われました。選挙の結果、議長には安岡明雄議員、副議長には針金勝彦議員が選出されたほか、各常任委員会、議会運営委員会などの構成を決定しました。そのほか、提出された6件全ての議案を承認、可決、同意しました。

単行議案

◆市道路線の一部廃止しました

議会議案

◆能代市議会委員会条例の一部改正しました

専決処分の承認

◆能代市市税条例の一部を改正する条例

◆能代市国民健康保険税条例の一部を改正する条例

◆令和7年度能代市一般会計補正予算（第23号）

人事案件

次の人事案件に同意しました。

○教育委員会委員

寺田恵美子
（敬称略）

各種委員の選出

・能代山本広域市町村圏組合議会議員（7名）

（議長）安岡 明雄

渡邊 正人

針金 勝彦

小野 立

船越 俊幸

菅原 隆文

武田 正廣

・秋田県後期高齢者医療広域連合

議会議員（1名）

安岡 明雄

・都市計画審議会委員

（6名）

後藤 翔子

菊池 妙子

工藤 晃

高橋 大樹

今野 孝嶺

笹村 夏樹

（2名）

今野 孝嶺

成田 和彦

（2名）

安岡 明雄

畠 貞一郎

・青少年問題協議会委員

委員会構成

◎委員長 ○副委員長

予算委員会

◎小野 立 ○高橋 大樹

※委員は全議員で構成

総務企画委員会

◎武田 正廣 ○後藤 翔子

大高 翔 渡邊 正人

今野 孝嶺 小野 立

文教民生委員会

◎畠 貞一郎 ○成田 和彦

菊池 妙子 針金 勝彦

船越 俊幸 菅原 隆文

産業建設委員会

◎藤田 拓翔 ○笹村 夏樹

工藤 晃 高橋 大樹

菊地 時子 安岡 明雄

議会運営委員会

◎今野 孝嶺 ○小野 立

渡邊 正人 工藤 晃

藤田 拓翔 武田 正廣

5月臨時会審議結果一覧

○：賛成 ●：反対 欠：欠席 ー：退席
※議長は可否が同数の場合以外は採決に加わりません。

議案番号等	議案名等	採決結果	希 望					協創のしろ					平政会			市民ネットワーク (大河の会・能代民 政会・市民の風)			日本共産党	公明党
			高橋大樹	今野孝嶺	安岡明雄	菅原隆文	武田正廣	大高翔	渡邊正人	工藤晃	船越俊幸	成田和彦	後藤翔子	藤田拓翔	針金勝彦	小野立	笹村夏樹	畠貞一郎	菊地時子	菊池妙子
承6	専決処分した能代市市税条例の一部を改正する条例の承認を求めることについて	承認	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
承7	専決処分した能代市国民健康保険税条例の一部を改正する条例の承認を求めることについて	承認	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○
承8	専決処分した令和7年度能代市一般会計補正予算の承認を求めることについて	承認	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
44	市道路線の一部廃止について	可決	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
45	教育委員会委員の任命について	同意	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議1	能代市議会委員会条例の一部改正について	可決	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

6月定例会の概要

令和8年度一般会計補正予算は

賛成多数で可決

6月定例会は、6月9日から29日まで21日間の会期で行われました。

提出された議案は、一般会計補正予算など全17件と、議員発議の意見書案1件で、審査の結果、全ての議案を可決・同意しました。

陳情は1件を採択、1件を不採択、1件を継続審査としました。

また、今定例会では、全国市議会議長会の表彰状の伝達が行われました。

主な単行議案

◆能代市印鑑条例の一部改正しました

多機能端末機等による印鑑登録証明書の交付申請について、特定在留カード及び特定特別永住者証明書を使用する方法を追加しました。

◆文化会館自家発電設備等改修工事の請負契約を変更しました

設計の変更が生じたことから契約の変更をしました。

◆特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正しました

鳥獣被害対策実施隊員の報酬の額を定めました。

◆能代河畔公園水と階段の広場改修工事を行います

契約金額 3億6828万円

令和8年度一般会計補正予算

補正予算(第1号)は3億3345万1000円が追加され、予算総額は325億9145万1000円となりました。

補正予算の主な内容・事業

◆若者・女性に選ばれる地域づくり推進事業費

555万7000円

若者や女性に選ばれる地域づくりに向けたアドバイザーの招へいや勉強会の開催、発信強化等を行います。

◆水素ラボ構想事業費

2768万2000円

水素ラボ構想の実現に向けた協議会の設立及び運営に必要な委託料を追加します。

◆小水力発電導入調査事業費

2000万円

小水力発電の導入に向けた調査・検討を行います。

◆(仮称)東能代地域交流施設整備事業費

531万8000円

(仮称)東能代地域交流施設の整備に伴う敷地内の支障物除去に必要な委託料を計上します。

◆コミュニティ助成事業費補助金

鳥形地区自治会連合会の集会所新設に対し補助金を交付します。
1680万円

◆高齢者ふれあい交流施設管理費

高齢者ふれあい交流施設「ゆっちゃん」の施設修繕及び冷水管漏水調査に必要な委託料等を追加します。
142万5000円

◆鳥獣被害（農作物）防止対策事業費

実績見込みの増加に伴い、鳥獣被害対策協議会補助金を追加します。
136万1000円

◆農業法人育成事業費

補助件数の増加に伴い、農地利用効率化等支援交付金を追加します。
1262万円

◆除雪ステーション整備事業費

道路維持センターの施設の老朽化に伴う移転・整備に必要な委託料を追加します。
306万1000円

◆地方スポーツ振興支援事業費

能代市認定地域クラブ活動に参加する経済的困窮世帯の生徒に対し参加費用を助成します。
102万8000円

令和8年度特別会計補正予算

- ・能代市鶴形財産区特別会計補正予算
- ・能代市国民健康保険特別会計補正予算
- ・能代市介護保険特別会計補正予算

人事案件

次の人事案件に同意しました。

- 副市長 石川 定人
- 監査委員（議会選出） 菅原 隆文
- 鶴形財産区管理委員 富樫 榮悦
- 檜山財産区管理委員 落合 勘市
- 五十嵐 勝明 中村 茂春
- 畠山 成喜 鈴木 敬一
- 戸松 勝彦（敬称略）

意見書の提出

1件の意見書案を可決し、関係行政庁へ提出しました。

◆非核三原則の堅持を求める意見書提出について

表彰状の伝達

- 全国市議会議長会特別表彰
・議員在職20年以上
- 全国市議会議長会一般表彰
・議長在職4年以上

針金 勝彦
菅原 隆文
安井 和則

淳城南小学校の皆さんが
議会を傍聴しました

6月定例会の本会議2日目、淳城南小学校6年生の児童の皆さんが、本会議の傍聴に訪れました。この日は一般質問が行われ、真剣な表情で傍聴していました。



傍聴の様子

6月定例会審議結果一覧

○：賛成 ●：反対 欠：欠席 ー：退席
※議長は可否が同数の場合以外は採決に加わりません。

議案番号等	議案名等	採決結果	希望					協創のしろ					平政会					市民ネットワーク (大河の会・能代民 政会・市民の風)	日本共産党	公明党
			高橋大樹	今野孝嶺	安岡明雄	菅原隆文	武田正廣	大高翔	渡邊正人	工藤晃	船越俊幸	成田和彦	後藤翔子	藤田拓翔	針金勝彦	小野立	笹村夏樹	畠貞一郎	菊地時子	菊池妙子
46	能代市行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部改正について	可決	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○
47	能代市印鑑条例の一部改正について	可決	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○
48	能代市介護保険条例の一部改正について	可決	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
49	文化会館自家発電設備等改修工事の請負契約の変更について	可決	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
50	あらたに生じた土地の確認について	可決	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
51	字の区域の変更について	可決	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
52	特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正について	可決	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
53	能代市水道事業等及び下水道事業の設置等に関する条例の一部改正について	可決	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
54	能代河畔公園水と階段の広場改修工事の請負契約について	可決	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
55	令和8年度能代市一般会計補正予算	可決	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○
56	令和8年度能代市鶴形財産区特別会計補正予算	可決	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
57	令和8年度能代市国民健康保険特別会計補正予算	可決	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○
58	令和8年度能代市介護保険特別会計補正予算	可決	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
59	副市長の選任について	同意	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
60	監査委員の選任について	同意	○	○	議長	除斥	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
61	鶴形財産区管理委員の選任について	同意	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
62	檜山財産区管理委員の選任について	同意	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
陳1	最高裁判決に基づきすべての生活保護利用者に対する速やかな被害回復措置を求める意見書提出について ※注	継続審査	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	●	●	●
陳2	ツキノワグマの市街地への出没増加対策の財源として、森林環境譲与税の積極的活用を検討することを求めることについて																			
	項目1. 能代市の森林環境譲与税の使途として、林野庁の例示を参考に、積極的にツキノワグマの市街不採択地への出没対策の財源として検討すること	不採択	●	●	議長	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	○	○	○	●	●
	項目2. 森林環境整備の名目で可能な里山整備や人材育成を通して、間接的にツキノワグマ対策につながる長期的な計画を策定し、今後も森林環境譲与税を財源として積極的に活用すること	不採択	●	●	議長	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	○	●	●
陳3	非核三原則の堅持を求める意見書提出について	採択	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議2	非核三原則の堅持を求める意見書提出について	可決	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

※注 陳1は継続審査とすることに対する賛否の態度です。

除斥・・・議案審議の公正を期すため、その議案と利害関係のある議員は審議に参加できないという制度です。

高橋 大樹

希望

移住・定住に向けた本市の取組

問 人口減少が加速する本市において、移住だけではなく定住支援に向けた取組が重要な課題である。相談窓口の設置の効果、移住希望者への情報発信は充実しているか。

答 相談窓口「のしろ暮らし」をイオンタウン能代へ開設し、気軽に相談できる環境を整えたことにより相談件数が大幅に増加しており、一定の効果があるものと認識している。また、移住定住ガイドブックの配布や移住フェア、SNS発信等により地域の暮らしや魅力を継続的に発信しており、移住・定住の促進につながっているものと考えている。

中心市街地・商店街の活性化

問 中心市街地・商店街は本市の顔であり、その再生は地域経済の活性化及び市民生活の向上に直結する課題である。空き店舗対策、出店促進、魅力向上に向け、どのような取組をしているのか。

答 のしろの商い支援補助金による商店街等への支援のほか、次世代商店主チャレンジ事業や空き店舗リノベーション補助金による中心市街地等の出店・開業支援、まちの魅力発見発掘発信事業によるポータルサイトを活用した情報発信、地域おこし協力隊や交流拠点CocoWa運営・イベント支援など、多角的なアプローチにより活性化に取り組んでいる。

その他の質問事項

- 人口減少・少子高齢化による本市の取組
- 恋文のまちづくり事業の進捗状況
- ナフサ供給不足が地域経済に及ぼす影響

渡邊 正人

協創のしろ

鍋谷市長の掲げる新しい時代の市政運営

問 市長は市議会議員時代や市長選挙を通じて、高校魅力化への大きな期待と提言を図ってこられたが、人口減少と少子高齢化が進む中で、高校魅力化推進事業に期待することは何か。

答 市外への生徒流出や高校の定員割れが続くことは、高校の存続だけでなく、将来の地域社会や経済にも大きな影響を及ぼすことから、地域全体の課題として認識している。学校や地域、企業等が一体となって高校魅力化を進め、特徴的な地域資源をうまく取り入れることで、郷土愛を育み、将来能代に戻ってきたいと思う若者が増えることを期待する。

児童生徒の熱中症対策の考え方は

問 熱中症は重症化すると命に関わる危険な状態になる。子どもは体温調節機能が十分発達していないこともあり、熱中症になりやすいため注意が必要となるが、児童生徒の熱中症への対策は。

答 児童生徒の健康と安全を第一に考え、教室等へのエアコン設置のほか、校内に熱中症指数計を整備し、危険性が高い場合には授業や部活動、外遊び等の活動を制限している。また、チェックシートを活用した指導や、熱中症の予防が特に必要な際は、緊急指示を发出し、注意喚起を行うなど、学校教育活動における熱中症事故の防止に努めている。

その他の質問事項

- 市長が最優先に取り組む施策は
- 市防災アプリが有効活用されるためには
- 高齢者や要支援者の熱中症対策の考え方

後藤 翔子

平政会

企業誘致における能代市の強みは何か

問 企業誘致にあたり、オフィス料は東京都や東北を代表する宮城県と比較しても安価であるが、距離の遠さや人材確保の難しさが能代市にはある。そのうえでどのような点を強みとして誘致するか。

答 国内最大級の風力発電をはじめとする豊富な再生可能エネルギー電力のほか、JAXA能代口ケット実験場や県立大学木材高度加工研究所等の大学・研究機関との連携基盤、能代港と高速道路による物流網が強みと考える。また、新産業団地ではGX戦略地域の最終選定に向け取り組んでおり、独自の強みをアピールして企業誘致を進めていきたい。

若者には選ばれる希望溢れる能代

問 アンコンシヤス・バイアスや性別による差別・偏見等をどの世代・性別が、いつ・どこで経験しているか、より具体的な実態に迫る定量的調査に取り組む考えは。

答 「若者井戸端会議」や男女共同参画推進講座を通じて、固定的な性別役割意識やアンコンシヤス・バイアスに関する定量的な実態把握の機会を設けてきた。現在、「若者・女性に選ばれる地域づくり」を旨とする「のしろRe・創チーム」で部局横断的に取り組んでおり、定量的調査についても先進事例等を参考にして実施につなげていきたいと考えている。

その他の質問事項

- 鍋谷市政のオリジナリティは何か
- 企業誘致にかかる地場企業への支援策は
- 検診無料クーポン券の在り方

笹村 夏樹

市民ネットワーク
(大河の会・能代民政会・市民の風)

東能代駅前の除雪体制

問 東能代駅前のロータリーは、市道ではないため除雪路線の対象外であると思うが、公共性が高い場所であることから、市が除雪できないか。

答 当該箇所は市道認定していないことや、一部がJR所有地であること等から常時除雪路線としていないが、JRから要請があれば除雪を実施している。今後もJRと話し合いながら、降雪の状況に応じて柔軟に対応したいと考えている。

今後の投票率向上に向けた取組

問 投票率が下がり続けている中、投票所まで遠い住民に対して、移動投票所の開設や投票所までの送迎をして、投票率を上げる取組をするべきではないか。

答 期日前投票所の増設により利便性向上を図っており、投票総数に占める期日前投票の割合も高まっていることから、現時点で移動投票所の開設は考えていない。一方で、移動投票所や移動支援バスなど他自治体の事例も踏まえ、投票機会確保に向けた様々な手法を調査・研究していきたいと考えている。

その他の質問事項

- 郷土愛を育む力リキュラムの導入
- 空き地を活用した雪捨て場の確保
- 市街地巡回バスの逆ルート運行

菊地 時子

日本共産党

国保税の引下げ

問 国保税は子ども・子育て支援金が上乗せされ増税になる。全国では子供の均等割を減免する取組が広がっている。一般会計から未就学児の均等割50%相当額を助成し負担なしにできないか。

答 一般会計から未就学児の均等割50%相当額を助成して実質負担をなくすことについては、法定外繰入れとなり、特別調整交付金の減額など国保財政の悪化につながることから、実施は考えていない。また、子供の均等割をゼロにした場合、軽減分を他の被保険者が負担することとなるため、負担の公平性の観点から、ゼロにすることは考えていない。

加齢性難聴者の補聴器購入費の補助を

問 認知症の予防や引きこもりの防止につなげたいと聞こえをチェックする機会を設け、補聴器の必要性についても検討すること。補聴器購入費助成自治体も広がっているが、本市も助成できないか。

答 市では、7年度に参加した県モデル事業や参加者アンケートの結果から、聞こえの状況やニーズを分析・検証したところ、補聴器の使用は、認知症予防として有効であると捉えており、8年度より聞こえの事業を実施している。今後は他自治体の取組も参考に、加齢性難聴高齢者への補聴器購入費補助の実施に向けて検討していきたい。

その他の質問事項

- 共同親権
- 気候危機対策への取組

菊池 妙子

公明党

AEDへの色つき三角巾の常備

問 心停止後AEDのバッド装着時、人命救助といえども傷病者の素肌を出すことに抵抗がある方もいる。ちゅうちょせずAEDを使用してもらうため、肌の透けない色つき三角巾を常備する考えは。

答 AEDは、市公共施設や民間施設に設置され、はさみや手袋等のレスキューキットをおおむね備えている。三角巾の常備については、疾病者のプライバイシー保護等の観点から有効と考えることから、まずは市公共施設のAEDへ設置を検討したい。

妊産婦、乳幼児の専用避難所設置を

問 妊産婦や乳幼児を抱える母子が1か所に集まることにより個々への支援のしやすさ、授乳や子供が泣き止まず周囲へ気を遣う等の環境調整と安全確保に特化した専用避難所を設置すべきでは。

答 福祉避難所を4か所指定しているが、妊産婦や乳幼児専用避難所は未指定である。専用避難所は周囲に気兼ねなく授乳や夜泣き等へ対応できるなど、安心感につながりきめ細かな支援を行える一方、家族分離や移動負担、対象者の選別や人員確保といった課題もあることから、他自治体の事例を参考に設置の可能性について調査研究を進めたい。

その他の質問事項

- AED設置個所の拡充
- 安心して搾乳できる環境づくり
- 授乳マークの掲示と推奨、啓発

今野 孝嶺

希望

ふるさと納税返礼品の基準見直しと支援

問 ふるさと納税返礼品の基準が見直され、製品価値の過半が市内の工程や原材料によって生じることの証明と公表が義務付けられる。原材料の市内調達率を高めるための取組を支援する考えは。

答 市では制度の見直しに関する説明会の開催や個別訪問等により周知を図りながら、原材料等の市内調達率を示す証明書の作成支援を行っている。現在のところ、見直しによる大きな影響は生じないものと見込んでいるが、今後、事業者から相談があった際には、ふるさと納税業務委託事業者と連携しながら対応を検討し必要な支援につなげていきたい。

木のまちづくり推進事業と住宅新築支援

問 本市の住宅新築着工数の落ち込みが激しい。秋田杉を使用した新築、リフォーム等を支援する「秋田スギの温もり」木のまちづくり推進事業で、新築の場合に補助金額を増額する考えはあるか。

答 「秋田スギの温もり」木のまちづくり推進事業は、秋田杉製品の需要拡大等を目的としており、補助利用の新築件数は減少しているものの、構造材等は補助対象としていないため、補助金増額が住宅新築の促進につながるか判断が難しく、現時点では考えていない。今後も施工例や利用者の声を紹介するなど、秋田杉使用のPRに努めていきたい。

その他の質問事項

- 白神ねぎの台湾輸出
- 次期総合計画での社会減縮小の数値目標
- 新築資金借入れ時の利子補給制度の創設

工藤 晃

協創のしろ

市文化財を鍋谷市政にどう生かすか

問 文化財は能代と人をつなぐ縄のようなものであり、その活用は能代を愛するための燃料を供給し続ける取組であると考えるが、それを市政にどう生かしていくか。

答 文化財は保存だけでなく、観光や地域振興、教育などで活用し、市民が親しむ機会を充実させることで次世代への継承につながるものと考えている。今後は郷土愛やシビックプライドの醸成、関係人口の創出を目指し、企画展や講演会、体験活動などを通じて積極的な活用を図っていく。

ニッ井中央公園「にっこにっこ広場」

問 フェス会場として活用した広場に、全国から寄附金やメッセージが寄せられた。市民と来訪者の共感によって育つ地域資源へと成長する可能性を踏まえ、今後の活用や情報発信をすべきでは。

答 広場はフェスの開催を通じ、広大な芝生空間と良好なアクセス性を備えた、発展の可能性を秘めた地域資源であると再認識している。今後はこれまでの利用に加え、広場の持つ開放的なポテンシャルを最大限に生かし、多様なイベントや集客事業の会場としてより多くの方に活用いただけるよう、市ホームページやSNS等による情報発信に努めていく。

その他の質問事項

- 文化財等企画展開催事業
- 能代市職員の採用及び育成

小野 立

市民ネットワーク
(大河の会・能代民政会・市民の風)

鍋谷市政はこれまでの市政と何が違うか

問 市長は新市政の3本柱として、希望あふれる能代、安心・安全の能代、持続可能な能代を掲げたが、これらは齊藤市長時代からの既定方針だ。違っていない点も構わないが違うとすれば何が違うか。

答 従来手法では解決が難しい課題があり、マーケティング手法を活用するとともに、人口減少対策を次期総合計画の最重要課題と位置づけ、攻めと守りの政策を両輪として、総合戦略との一体化に取り組むなど、若い世代の意見を積極的に取り入れながら、全世代が希望と幸福を感じられるよう、市民の皆様とともに新たな時代を切り開いていく。

国の予算を呼び込んだ中心市街地活性化

問 本市の中心市街地活性化が進まない要因は、国が用意した予算を活用して来なかったことにある。秋田市、大仙市は各々約70億円受け取ったが、能代はゼロだ。国の予算獲得を目指す気はないか。

答 中心市街地では、空き店舗活用や集客イベントなど民間主導の動きが活発化しており、この動きを加速させるため、第3期中心市街地活性化計画を策定した。まずはこの計画の掲載事業を着実に推進していくこととし、今後、総理大臣認定が必要な中心市街地活性化基本計画の対象となる事業が具体化した場合には、策定を検討したいと考えている。

その他の質問事項

- 役七タの伝統継承に向け本腰の支援を
- グラウンド・ゴルフ場のトイレ休憩場整備
- まちなかコサクルの恒常化とエリア拡充

船越 俊幸

協創のしろ

3病院連携法人と行政の役割

問 地域医療・介護は、市民の暮らしと命に直結する重要な政策課題である。今回設立された3病院による地域医療連携推進法人を、市の地域医療・介護政策にどう位置付け、支援していくのか。

答 当地域において、人口減少や患者数減少、医療人材の確保等の課題がある中、市内3病院による地域医療連携推進法人の設立は、持続可能な医療提供体制のため、重要な取組であると捉えている。同法人の取組は、今後具体化してくるものと考えており、同法人や関係機関等と連携しながら状況に応じて必要な支援を検討していく。

しらかみ看護学院の充実に向けた支援を

問 秋田しらかみ看護学院は、地域で看護師を育て、地域の医療・介護を支える大切な社会基盤である。近年の入学者減少を地域課題として捉え、市として学院の充実をどう支えるか。

答 少子化等の影響で入学者数が大幅に減少しており、強い危機感を抱いている。同学院は、地域の医療・福祉・介護を支える人材の育成に重要な役割を果たしていると認識している。まずは、学生の確保に向けた取組を連携して進めるとともに、関係機関や山本郡3町と連携しながら、補助金を含めた支援の在り方について検討していく。

畠 貞一郎

市民ネットワーク
(大河の会・能代民政会・市民の風)

マーケティング戦略とは

問 県で行っているマーケティング戦略を市でも取り入れるとのことだが、マーケティング戦略とは、具体的にどのようなことか。

答 県では、施策の企画立案や実施に当たり、外部人材の知見を活用しながら、ターゲット層の詳細な分析や効果的なプロモーション等、マーケティング手法の導入を推進することとしている。市としても人口減少対策のほか、観光や農林業等の各種施策を効果的に展開するため、県と連携したマーケティング戦略の在り方を研究していく。

柳町商店街のアーケード

問 柳町商店街のアーケードは6月定例会にも補修費が計上されているが、抜本的解決にはならない。最終的に解体か補修か2択が迫られるものと考えているが、市の考えは。

答 柳町商店街振興組合から、理事会で協議し将来的にはアーケードを撤去するとの結論に至ったと報告を受けている。アーケードについては原則として組合が責任を負うものと考えているが、撤去には多額の費用を要することが想定され、組合単独での対応は難しいと認識している。国・県とも相談しながら支援の在り方について検討していきたい。

その他の質問事項

- イオン能代店の存続
- 駅前ホテルの状況
- エネルギーのまち

成田 和彦

協創のしろ

薬剤師確保対策

問 能代山本地区における病院薬剤師の偏在指標0.5という深刻な状況と、市独自の奨学金制度創設を含む薬剤師確保対策について伺う。

答 市民が安心して暮らせるまちづくりを推進する上で、薬剤師を含めた医療従事者の確保は重要であると認識している。薬剤師確保対策については、県等の各種事業に協力するとともに、どのような対策ができるか調査研究していく。また、各種団体や市で様々な支援を行っていることから、薬剤師確保に特化した奨学金制度の創設は考えていない。

病児保育事業の拡充

問 令和6年度病児保育利用お断りは137件。これは子育て世代の就労継続の障壁であり、医療・介護人材確保の観点から定員拡充・無償化、そして病児保育空白地である二ツ井地域への整備を求める。

答 病児保育は感染症流行期により利用実績の変動が大きく、設備や人員配置の課題もあるため、定員拡充は難しいと考えている。運営支援は市独自に最低保障を導入し補助しており、現行制度を継続する考えである。利用料無償化は世帯間の公平性の観点から難しいと考えている。二ツ井地域への設置は出生数や財政状況を見極めながら検討していきたい。

その他の質問事項

- AIを活用した熊被害対策
- 果樹被害の多い種梅を実証フィールドに
- 消防・市職員を含む担い手育成

各委員会・分科会での主な審査概要

総務企画委員会・分科会

質 企業版ふるさと納税寄附金の内容は。

答 水素ラボ構想事業の趣旨に賛同する企業からの寄附を見込んだものである。

質 若者・女性に選ばれる地域づくり推進事業の目的は。

答 若者や女性が自分らしく働きやすく暮らしやすいと感じ、自らの意思で能代を選びたくなる地域の実現を目指し、企業、市民及び行政等が連携し、働き方や価値観について考え、行動するきっかけを生み出すことを目的としている。

質 同事業のターゲットを若い女性ではなく、若者や女性とする理由は。

答 第3期のしろ創生総合戦略の策定に当たって確認した人口動態では、女性の人口流出が大きい傾向は全国的にあるが、本市にあつては、女性のほかに、若者についても、大幅な流出超過の状況にあることから、若者・女性として取り組みたい。

質 小水力発電導入調査事業の実施目的は。

答 自主財源確保等のため、河川の流量調査や周辺の環境調査、地形測量による総合的な事業性評価を実施したいと考えている。

質 同事業の調査を行う場所は。

答 複数の箇所から、一番有力と思われる常盤川の上流を考えている。

質 同事業の調査する小水力発電の形式は。

答 河川から取水した水を引き込み、河川の流れよりも緩やかな傾斜で水路を通した後に落差を使って発電する水路式を検討している。

質 防災対策に関し、修繕を要する防

災行政無線の設置場所は。

答 道の駅ふたつし駐車場の北側に設置した子局である。

質 破損に伴う影響と対処は。

答 現在は使用できない状態である。仮設工事を実施し、音声の届く範囲は破損前に比べて狭くなるものの、8年6月末までに仮運用を開始したい。

(後藤翔子)

文教民生委員会・分科会

質 ニツ井子ども園の屋根修繕箇所及び園児への安全確保対策は。

答 園舎東側屋根及び物置北側屋根の2か所であり、通行に支障を来さない箇所ではあるが、工事に当たっては立入制限を行い、安全を確保する。

質 フリースクール利用料支援補助金の内容は。

答 民間設置のフリースクールを利用する児童生徒の保護者に対し、月額利用料の2分の1を補助しようとするものであり、過去の利用実績から年間5名程度の交付を見込んでいる。

質 地方スポーツ振興費(経済的困窮世帯分)の支給対象生徒数は。

答 39名である。

質 認定地域クラブのうち、文化芸術等の活動に対する支援はあるか。

答 現在、認定地域クラブ活動に認定している文化芸術等の団体がないことから、スポーツ活動への支援をしようとするものである。

質 文化財保護費の増額理由は。

答 令和8年3月の強風の影響により

倒木した松山追分旧羽州街道松並木の松1本を運搬処理しようとするものであり、現存する松については今後樹木医による診断実施を検討し、適切な維持管理に努めたい。

質 赤沼球場改修事業費の内容は。

答 主な改修内容として、グラウンドの整地や暗渠及び散水栓の設置、バックネット及び内外野フェンスの改修、本部室等へのエアコン設置、放送設備の改修を予定している。



改修を予定している赤沼球場

(成田和彦)

産業建設委員会・分科会

質 鳥獣被害対策協議会補助金の増額理由は。

答 放任果樹を伐採した所有者等に対し助成金を交付するもので、8年度分として60件分、150万円を見込んでいたが、8年4月時点で既に30件分、約100万円の申請があり、今後も申請の増加が見込まれることから追加しようとするものである。

質 土地改良施設維持管理適正化事業費補助金の内容は。

答 土地改良施設の機能保持と耐用年数の確保を目的に施設を整備補修するもので、国から事業が採択されたことに伴い、予算計上するものである。改修箇所は、竹生の揚水機場、埴川工区の小用水路、常盤工区の小用水路である。

質 柳町商店街アーケード補修事業補助金の内容は。

答 設置から34年が経過し、老朽化が進んでいる状態にある。柳町商店街振興組合からの要望を受け、補修に係る事業費の2分の1を補助しようとするものである。

質 鳥獣被害（農作物）防止対策事業費に関して、鳥獣被害対策実施隊員の報酬額の設定に係る過程は。

答 国の示す標準額等を参考に設定しようとするもので、猟友会からも了承を得ている。

質 緊急銃猟に係る報酬は、捕獲の有無にかかわらず支給されるのか。

答 出動に対する支給であり、捕獲の有無によらない。

質 除雪ステーション整備事業のスケジュールは。

答 8年度に基本設計、9年度に詳細設計、10年度から11年度で建設工事、12年度に旧施設解体工事を予定している。



産業建設委員会の様子

（笹村夏樹）

議長の交際費を公開します《4月～6月分》

- 令和8年度二ツ井町商工会「通常総会」懇親会 6,000円
- 令和8年度能代港湾振興会総会、令和8年度能代港洋上風力発電拠点化期成同盟会総会 懇親会 6,000円
- 能代商工会議所 2026年度通常議員総会懇親会 9,000円
- 令和8年度NPO法人能代市スポーツ協会「総会懇親会・スポーツ賞授与式」 6,000円
- 新酒お披露目イベント「金勇酒宴一喜久水 新酒披露一」 6,000円
- 第43回 東京二ツ井会総会 懇親会 10,000円
- 能代青年会議所 創立75周年記念式典 懇親会 8,000円

※詳しくは本庁舎1階の行政情報コーナーで閲覧できます。
※議長交際費は能代市長の交際費に関する規定に準じて支出しています。

議長の主な動き 4月～6月

- 八戸・能代間、北東北横断道路整備促進期成同盟会及び角館大鯉間国道整備促進期成同盟会合同総会
- 能代市シルバー人材センター定時総会
- 銀河連邦ノシロ共和国閣僚会議
- 能代市消防操法大会

関係私企業等との請負契約等の公表

市長から能代市議会議員政治倫理条例に係る関係私企業等との請負契約等の状況について、議長に報告がありましたので、その内容をお知らせします。

請負人の氏名 有限会社大勇物産
代表取締役 安井 大誠
議員の氏名 安井 和則
議員との続柄 子

事業名	請負契約等の内容	請負契約等の金額	契約年月日	委託終了日
道路除雪委託	ブラウ7t以下 10,019分 ブラウ8t以下 9,997分 ブラウ11t以下 8,695分 ブラウ7t以下貸与 7,899分 ロータリ貸与 3,036分 4tダンプ 3,073分 3tダンプ 1,743分	21,570,996円	令和7年12月1日	令和8年3月31日
小掛町又石線法面復旧修繕	道路の法面修繕	442,200円	令和7年5月23日	令和7年7月1日
種外面線路面修繕	道路の路面修繕	231,000円	令和7年6月9日	令和7年7月11日
仁前麻生線側溝清掃業務委託	道路側溝の泥上げ	214,500円	令和7年6月18日	令和7年7月4日
駒形矢崎線法面修繕	道路の法面修繕	297,000円	令和7年10月27日	令和7年11月4日
揚石線路肩修繕	道路の路肩修繕	495,000円	令和7年11月4日	令和7年11月18日
駒形矢崎線大型土壌設置業務委託	大型土壌の設置	496,100円	令和7年11月13日	令和7年11月19日

関係私企業等の届出の公表

能代市議会議員政治倫理条例に基づき、議員から関係私企業等の届け出がありましたので、次のとおり公表します。

議席順に、氏名・職業・企業の名称・本人が実質的に携わっている企業の名称及び役職名・本人が代表をしている団体の名称を掲載します。

令和8年4月23日現在

議席	氏名	職業	企業の名称	本人が実質的に経営に携わっている 企業（役職名）	本人が代表となっている 団体の名称等
1	後藤 翔子	学生			
2	藤田 拓翔	会社役員	株式会社グランツ	株式会社グランツ（代表取締役） 株式会社ソアリード（代表取締役）	東部地区こどもまつり実行委員会
3	菊池 妙子	（無）			
4	大高 翔	神職	宗教法人檜山神社	宗教法人「赤沼稻荷神社」（宮司） 宗教法人「長崎稻荷神社」（宮司） 宗教法人「霧山天神宮」（宮司） 宗教法人「大内田神明社」（宮司） 宗教法人「檜山神社」（宮司） 宗教法人「出戸山神社」（宮司） 宗教法人「大森八幡神社」（宮司） 宗教法人「柏子所八幡神社」（宮司） 宗教法人「高岩神社」（宮司） 宗教法人「岩関神社」（宮司） OYASHIRO GROUP（代表）	
5	渡邊 正人	会社役員	株式会社ホームドライ	株式会社ホームドライ（代表取締役） 株式会社アラウス（取締役）	能代市消防団 秋田県消防協会能代市山本郡支部 柳町第三自治会 役七タ 柳若組 柳若 青年クラブのしろ
6	工藤 晃	（無）		株式会社道の駅ふたつ（取締役）	切石郷土芸術振興会
7	高橋 大樹	自営業	高橋商店	高橋商店（代表） 株式会社道の駅ふたつ（取締役）	二ツ井きみまち商店会
8	今野 孝嶺	会社役員	合同会社SUN農園	合同会社SUN農園（業務執行社員）	
9	針金 勝彦	会社員	有限会社針吉運輸	株式会社スミール（代表取締役）	能代地区交通安全協会 向ヶ丘支部
10	小野 立	一般社団法人理事	一般社団法人のしろ未来フォーラム	一般社団法人のしろ未来フォーラム （代表理事）	東雲飛行場戦没者慰霊顕彰会
11	笹村 夏樹	飲食業	ご当地そば専門店 そばのわ		
12	畠 貞一郎	会社員	有限会社愛勇音楽センター		能代地区交通安全協会 大瀬支部
13	菊地 時子	（無）			
14	船越 俊幸	病院職員 （非常勤）	独立行政法人地域医療機能推進機構秋田病院		
15	成田 和彦	医療法人 職員	医療法人京回生会		能代市二ツ井町火災予防組合連合会 能代市二ツ井町種下町内会
16	安岡 明雄	会社役員	大丸不動産株式会社	大丸不動産株式会社（代表取締役）	能代市防犯協会 風の松原の再生と共に歩む会 能代市観光ガイドの会 MOA美術館能代山本児童作品展実行委員会 能代山本間税会 能代市商店会連合 能代市防犯協会西通町支部 日本棋院能代山本支部 西大通り商店会 柳町新道第二自治会
17	菅原 隆文	会社役員	有限会社スガワラ	有限会社スガワラ（代表取締役）	二ツ井町サッカー連盟
18	武田 正廣	幼稚園経営	学校法人明正学園	学校法人明正学園さかき幼稚園・保育園 （理事長・園長） 学校法人明和学園認定こども園東能代幼稚園・ 保育園（理事長・園長）	秋田県私立幼稚園・認定こども園連合会 能代山本生涯野球推進連盟 （一社）茶道裏千家淡交会 秋田北支部

議会の主な動き 4月～6月

4月30日	会派代表者会
5月7日	会派世話人会
12日	会派世話人会
13日	会派世話人会（書面開催）
19日	本会議（5月臨時会）、会派世話人会、議会運営委員会、各常任委員会、議会運営委員会
26日	新任議員研修会
27日	新任議員研修会
6月2日	会派代表者会議、議会運営委員会
9日	会派代表者会議、本会議（6月定例会開会）
15日	本会議（一般質問）、広報委員会
16日	会派代表者会議、議会運営委員会、本会議（一般質問）、正副議長・委員長会議
17日	本会議（付託）
18日	各予算委員会分科会・各部門別常任委員会
25日	会派代表者会議、議会運営委員会、議会運営委員会協議会、予算委員会（全体会）
29日	議会運営委員会、本会議（議決）

請願・陳情の提出期限

9月定例会の請願・陳情の提出期限は、開会日（9月1日予定）の午前10時までとなっています。

本会議・委員会等を傍聴しませんか

本会議・委員会等とはなたでも傍聴できますのでお気軽においでください。

【本会議】

備付けの「傍聴人受付票」に住所・氏名を記入し、受付箱に投函して傍聴席へお入りください。耳の聞こえにくい方が音声を取りやすくする、磁気ループシステムを用意しておりますので、希望される方は、傍聴希望日の前日までに議会事務局にお申し出ください。

なお、当日は、本庁舎1階市民交流スペースと二ツ井町庁舎1階市民フロア前休憩スペースに設置してあるモニターでも中継を見ることができます。

また、市ホームページ等からライブ中継・録画中継や、市議会会議録を見ることができます。



議会議中継へ

【委員会等】

開会時刻の30分前から会議室前で受け付けます。議会事務局が発行した傍聴券をお持ちの方のみ傍聴できます。（定員あり）
なお、傍聴希望者数が開会時刻30分前の時点で定員を超えた場合は抽選となります。

9月定例会の予定

（招集場所：能代市本庁舎議場）

- 9月1日(火)……開会・提案説明
- 7日(月)～9日(水)……一般質問・付託
議案の質疑・決算特別委員会(全体会)
- 10日(木)～11日(金)……
決算特別委員会(分科会)・
予算委員会(分科会)・常任委員会
- 18日(金)……決算特別委員会(全体会)・
予算委員会(全体会)
- 25日(金)……議決・閉会

会議の日程及び開議時刻（午前10時）は変更する場合がありますので、議会事務局までお問い合わせください。

編集後記

この春の改選を経て、新たな顔触れとなりました広報委員会による最初の「のしろ市議会だより」をお届けします。

議会で交わされる真剣な議論や大切な決定事項を、より身近に、より分かりやすく感じていただけるよう、常に読み手である市民の皆様の目線に立ち、丁寧な編集を心がけてまいります。

皆様の暮らしと議会をつなぐ架け橋となれるよう、委員一丸となって熱意を持って取り組んでまいりますので、御意見・御質問等、遠慮なくお寄せください。新体制の「のしろ市議会だより」を、どうぞよろしく願っています。

（今野孝嶺）

【御意見・御感想をお寄せください】

のしろ市議会だより「わたしのまち」を御覧になった皆様の御意見・御感想をお待ちしております。

〒016-8501

能代市上町1番3号 能代市議会事務局宛

能代市議会 広報委員会

委員長	今野孝嶺
副委員長	笹野樹
委員	後藤夏子
委員	菊池翔子
委員	工藤妙子
委員	高橋大晃
委員	成田和彦